



広報

あなん

3月号 [No.692]

平成28年(2016年)3月1日



特集 防災新聞
～災害を生き抜くための挑戦～

防災新聞

難しい局面を考え、災害に備える

災害を

生き抜くための

挑戦

迫りくる濁流に、逃げ惑う人々。まちを飲み込むように突き進む津波。5年前、テレビや新聞で報道された東日本大震災の情景は、あまりにも凄惨で直視できなかった……。だが、これは遠い異国で起こった出来事ではない。今世紀前半にも発生する恐れがある南海トラフ巨大地震。近年頻発する大水害。今、私たちは何を考え、何を準備すべきか。さまざまな方面で取り組まれている「災害を生き抜くための挑戦」を追った。



クロスロードに取り組む児童 津乃峰小学校

大阪大学防災教育授業を開催

阿南市と大阪大学との連携による防災教育授業が伊島、津乃峰、橘、見能林小学校で行われ、ゲームを通じて生活防災の大切さを学びました。授業は人と防災未来センター研究員の石原凌河さん（28歳）の進行で、「クロスロード」と呼ばれる防災ゲームを体験。災害時の判断が難しい局面を想定し、「YES」か「NO」かを選択するゲームで、「地震が起こった時、お父さんが近所の住民を助けに行くことを賛成するか」、「被災した時、避難所に家族同然の飼犬を連れて行くか」といった問いに、児童たちはそれぞれの意見を出し合いました。

石原さんは、災害時の答えのない問題に直面した時の判断力は、普段の生活で養われると説きます。「まずはしっかりと自分の考えを持つことが大切です。いろんな考え方があってこそ尊重して、どうしたらうまくいくかを考えてください」と語りかけました。

地域の防災リーダーを養成



地図を見ながら対応策を考える＝市役所

巨大地震や津波の被害を予想し、住民自らがどのような

徳島弁護士会と「災害時の支援協定」を締結

大規模災害時における住民等に対する法的な支援体制の構築を図るため、阿南市は徳島弁護士会との間で、「大規模災害時における相談業務の支援に関する協定」を締結しました（2月12日）。支援の内

行動をすれば被害が少なくなるかを図上訓練する「DIGファシリテーター養成講座 in 阿南市」（国土交通省四国地方整備局主催）が、1月24日に市役所で開催されました。講師で常葉大学社会環境学部准教授の小村隆史さん指導のもと、35人の参加者は実際の地図を見ながら、予想される被害や津波からの避難方法などについて、熱心に確認していました。

容は、大規模災害時の無料の相談業務の実施や、平時における職員・住民等を対象にした研修など連携の充実です。



協定を締結した岩浅市長と徳島弁護士会の上地会長＝市役所

災害医療訓練を実施

トリアージ訓練など、大規模災害時を想定

南海トラフ巨大地震が発生し多数の傷病者が出ていることを想定した「平成27年度南部1圏域災害医療訓練」が、2月7日に阿南医師会中央病院で実施され約100人が参加しました。訓練では、市災害対策本部が設置されたあと、医療救護所を開設し傷病者を受け入れ、救護所や中央病院では傷病者に対して医師や看護師等で構成される医師班がトリアージ訓練を行いました。トリアージとは、傷病者



本部運営訓練のようす＝中央病院



トリアージを行う医師や看護師＝中央病院

の重症度を判別し、トリアージタグと呼ばれるカードを症状別に色分けして治療の優先度を定めることです。本訓練は、徳島県が主催し、阿南医師会中央病院や阿南市医師会、阿南市、市消防本部などが参加しました。徳島県危機管理部副部長の石本寛子さんは、「発災時の各機関の連携体制の確認と情報伝達など、本部運営の強化を目的に開催しました」と話していました。

防災拠点が完成 津乃峰総合センター



地域の防災拠点となる津乃峰総合センターが、津乃峰町長浜に完成しました。本施設は見能林公民館津乃峰分館や阿南市消防団見能林分団第2班詰所、学童保育施設などを併せ持つ複合施設で、鉄筋コンクリート造4階建てです。災害時には1次、2次避難

共に生きる

橘町地域自主防災会

橘町は沿岸部に位置し、津波や高潮に対する危機感が強い。町では、阪神淡路大震災を契機として、平成15年に自主防災会が立ち上がった。現在は、橘町全域約700人が加入している。実効的な自主防災活動を練り広げている。

中でも避難所運営のほか、独居の高齢者、障がい者など災害弱者の救助方法について、会員で知恵を出し合っている。会長は、計盛幸雄さん（70歳）は、「後世のために、今できることを精一杯やっておきたいんです。特に山間地域をはじめとする他地域の自主防災会や婦人会、公民館との協力体制を作りたいですね」と話す。計盛さん自身得意の



津波避難訓練のようす＝橘地区防災公園

「たたら音頭や阿波踊りを生かしたネットワーク作りにも余念がない。『呼ばれたら、どこへでも行きますよ。町を守るために』と笑顔をのぞかせた。

所となり、直接4階屋上への避難を可能とした津波避難ビルとしての機能を備えていて、4階屋上に備蓄倉庫を配置しています。また、平時には地域住民の生涯学習の場や防災まちづくりの拠点として利用され、3月1日から運用が開始されます。

昭和南海地震体験者に学ぶ

鳴門教育大の学生が防災学習

津波減災に関する知識の向上を図ろうと、昨年12月12日に鳴門教育大学の学生ら約80人が、福井町で昭和南海地震の津波体験談を聞くなど防災実習を行いました。



体験者から当時のようすを聞く学生＝福井町

昭和21年に発生した昭和南海地震の津波被災地を訪れた学生に、体験者4人が当時のようすを語りました。島太一さん(81歳)は、「津波の力は強く、足元の水位でも体をもっていかれそうになった。何をいっても高い所へ逃げなければならぬ」と語りました。参加者は、熱心に体験者の声に耳を傾けました。大田貴之さん(同大学2年)は、「災害時には日頃の準備が大切ということを教訓しました。学んだことを教訓としたいです」と話していました。また、トランシーバーによる伝達訓練のほか、県とくしまゼロ作戦課が推進する「ほしいものリスト」や「コールセンター」の実証訓練も行われました。実習は、同大学や県南部総合県民局津波減災部、福井町自主防災連絡会が開催しました。

人

防災に女性の視点を

小川美紀さん
(60歳・那賀川町)



「日本女性会議(男女共同参画)2013あなん」第2分科会 防災部会(平成25年開催)で、女性の視点から避難所運営について問題提起した小川さん。講演は、参加者の心をうち、活発な意見討議もなされた。

防災活動に携わるきっかけは東日本大震災。3・11は、ちょうど亡き夫の10年目の命日にあたる。「夫が私に何かメッセージを送っているのでは

は」と感じたという。それを機に命を守る防災士の資格を取得し、地域の防災リーダーとして防災訓練参加への積極的な声掛けや、女性ならではの細かい活動を行っている。「災害時には日ごろからの交流、コミュニケーションがものをいうんです。共同での活動は、住みよい地域づくりにもつながっていきます」と力強く語った。

心肺蘇生法で助かる命

桑野町で訓練

緊急時に命を助ける心肺蘇生法やAEDの操作法などを習得する防災訓練(桑野町自主防災会連合会主催)が、2月13日に桑野公民館で開催され約100人が参加しました。参加者は、市消防職員から操作方法を学び、実際に機器を使って習得しました。訓練に参加した棚野幸男さん(76歳)は、「心肺蘇生法を習得できました。いざという時

には使いたいんです」と話していました。



心肺蘇生法を学ぶ参加者＝桑野公民館

過去の災害に学ぶ

阿南市人権教育・啓発研究講座が、2月3日、10日に行われ、防災という観点から人権を学ぼうと20人が参加しました。講師の市防災対策課

防災啓発指導員の平岡裕文さんが、過去の水害や火災など災害についてわかりやすく解説。平岡さんは、「災害経験は貴重な教訓を与えてくれます。学び生かしていきます」と語りかけました。

里村典子さん(津乃峰町)は、「地域での支援活動に役立てています」と話しています。



研究講座のようす＝市役所

被災地で大きな力を発揮

市社協が「災害ボランティア養成講座」を開催

「災害ボランティア養成講座」が、昨年12月13日、2月14日にひまわり会館で行われ、高校生から70歳の方まで27人が参加しました。本講座は、災害に備えて、災害ボランティアの養成と登録を目的としたもので、市社会福祉協議会が開催。参加者は災害ボランティアについて講義を受け、ボランティアセンターの開設訓練や応急対応などを行いました。

廣瀬悠気さん（新野高校2年）

津乃峰小学校が県表彰を受賞



表彰式の様子＝徳島市のあわぎんホール

防災教育や防災活動について特に優れた学校に対して贈られる平成27年度「徳島県まなぼうさい活動賞」を津乃峰小学校が受賞し、1月6日に表彰式が行われました。バスを利用した避難所体験や実効性のある防災訓練を工夫して実施。「防災歴史学習」、「保育園への出前授業」など多岐にわたる防災教育や啓発活動が高く評価されました。

は、「人を助けるための技術を勉強したい」と思い、参加しました。学んだことを災害時に実践したいです」と話していました。



養成講座の様子＝ひまわり会館

阿南南ロータリークラブ

南海トラフ巨大地震対策プロジェクト

阿南南ロータリークラブは、地域に南海トラフ巨大地震による津波等の被害が予想される地域が含まれることから、平成18年に防災委員会を設立し、積極的な活動を行っている。

「防災啓発は子どもの頃から」と市内小・中学校での防災啓発標語・ポ

スターコンクールの実施のほか、標高標示板の設置や橋地区防災公園へのいす寄贈など活動は多岐にわたる。会員の皆さんは、「これからも予防、事前対策に重点を置いた取組を行い、少しでも被災者と被害の減少に貢献したいです」と意気込んでいる。

● 防災標語最優秀作品 ●

守ろうよ 物より先に 我が命
 新野中学校1年 柏木裕大さん
 その命 守るためにも 日頃の備え
 津乃峰小学校6年 赤澤千幸さん
 知っている 今いる所の ひなん場所
 椿小学校3年 長坂秀直さん

● 防災ポスター最優秀作品 ●



津乃峰小学校2年 谷本莉乃さん



阿南第二中学校2年 外磯初希さん



長生小学校6年 渡部沙織さん

第6回防災啓発標語・ポスターコンクールの展示

日 時 3月2日(水)～30日(水)
 8:30～17:00 (30日は15:00まで)
 場 所 ひまわり会館
 作品展示 防災啓発標語 (23点)
 防災啓発ポスター (136点)
 圃 阿南南ロータリークラブ事務局
 (☎27-2027 ホテル龍宮内)へ

おくりもの

富岡小学校へ

●太陽光LED照明灯2基
桑野川堤防耐震対策工事連絡協議会 会長 川原 誠様から

阿南市社会福祉協議会へ

●金一封
四国電力労働組合阿南火力支部青年部様からバザーの収益金を地域福祉事業活動資金として

●金4万6484円

見能林町 翔カラオケ愛好会 代表 白浜和子様から「チャリティー2016春のふれあい歌謡ショー」におけるチャリティー募金を地域福祉事業活動資金として
以上、ご寄贈いただきました。りがとうございました。

登録保健師・看護師・ 栄養士の募集

保健センターにおいて4月からの保健事業に従事する登録保健師・看護師・栄養士を募集します。

応募資格 看護師または保健師免許、栄養士または管理栄養士免許を有する方

応募方法 登録記入票（保健センター備え付け）に必要事項を記入のうえ、免許証の写しを添付して提出してください。

募集期間 3月1日（火）～18日（金）

※面接のうえ登録し、事業実施に応じて依頼します。

※賃金および勤務条件は、職種や内容によつて異なります。くわしくはお問い合わせください。

提出先・問い合わせ 保健センター（☎22-1590）へ

さわゆり通信（81号）

阿南市女性協議会
講演会を開催します

「男女とも仕事と子育て・介護ができる社会を」テーマに、内閣府少子化社会対策大綱の具体化に向けた結婚・子育て支援の重点的取組に関する検討会座長代理の渥美由喜さんを迎えて講演会を開催します。

ワーク・ライフ・バランスについて考えてみませんか。

日時 3月13日（日）午後1時30分～3時30分

場所 富岡公民館2階 大ホール

参加費 無料

問い合わせ 男女共同参画室（☎22-7401）へ

市長通信

お元気ですか



阿南市市長
岩 浅 嘉 仁

合併10周年

日本の市町村合併の歴史は、「明治の大合併」で7万1314の市町村数が1万5859に、「昭和の大合併」で9868から3472に減少。そして「平成の大合併」で3232の市町村数が1821へ減少し、現在は1718となっています。

平成18年3月20日、新阿南市が誕生しました。早いもので、今月20日には10年の記念日を迎えようとしています。昭和28（1953）年に公布された「町村合併促進法」により、昭和33年5月1日に富岡町と橘町が合併し旧阿南市が発足しました。

旧阿南市誕生までには、新野地区の分町運動や加茂谷村の富岡町への合併の紛糾等さまざまな苦難の道がありました。そして、先人の努力により新産業都市として発展への期待がかかる県内4番目の市として誕生しました。

また、那賀川町は昭和31年、平島村と今津村が合併し成立。役場は合併当時から旧両村役場を2年交替で使用していました。一方、羽ノ浦町は大正7年、村制時の5大字を継承

し、町制を施行しました。当時、徳島県町村合併計画答申試案では、羽ノ浦町、今津村、平島村を合併すると示されていました。が、庁舎の建設位置で意見の一致を見ず、取りあえず昭和31年末をもって、羽ノ浦町を除く、平島村、今津村の2カ村で那賀川町となりました。このように、旧1市2町は、それぞれにさまざまなドラマを抱えて歩み出したのでした。

私は、新阿南市の誕生すなわち1市2町の合併は当然の歴史の帰結だと思えます。私たちは善きにつけあしきにつけ母なる河、那賀川に生かされてきました。

古庄は中野島と陸続きでしたが、室町末期に那賀川の流路の乱流により分離しました。明見も元は大野村下大野明見であり、古毛の東に位置し、明見島と呼ばれていました。が、那賀川本流が中島に向かつて東流するに及び、古毛、岩脇と共に北岸と陸続きになりました。

川は人間の暮らしの中を流れています。そしてその水系が行政を動かし、地域の歴史を紡いできました。今、阿南市は那賀町、美波町と定住自立圏を組織し、合併するのではなく同じ居住圏の確立に手を取りあつて進んでいます。そして今春からは、牟岐、海陽両町も仲間に入ることが決定します。名実共に徳島県南圏域が一枚岩となり、地域の創成に取り組みスタートの年となります。

奨学資金貸付申請の受付

奨学資金（無利子）の貸付を希望される方は、教育委員会総務課へ申請してください。

受付期間 4月1日(金)～28日(木)

申請方法 申請書（総務課備え付け）を提出してください。申請書は、市ホームページからダウンロードすることができます。

貸付要件 次の要件をすべて満たす方

▼阿南市に1年以上住所を有し、または有していた方で、保護者が阿南市に住所を有する方

▼修学意欲があり、学校長が推薦する方

▼経済的理由により就学が困難と認められる方

貸付金額（月額） ▼高等学校（通信課程を除く・高等専門学校）1・2・3年生含む）

1万円以内 ▼高等専門学校（4・5年生）および高等学校専攻科（1・2年生）3万円以内 ▼大学および専修学校（高等課程および一般課程を除く）6万円以内

募集人員 ▼高等学校（高等専門学校）1・2・3年生含む）5人以内 ▼大学（高等専門学校）4・5年生・高等学校専攻

科1・2年生含む）および専修学校10人以内（増員の予定）

問い合わせは 教育委員会総務課（☎22-3299）へ

学校図書館サポーター

（臨時的任用職員）を募集

募集内容 平成28年度から学校図書整理・貸出・読書の啓発等に従事する「学校図書館サポーター」

応募資格 司書の資格（司書補含む）または教員免許をお持ちの方

採用予定人員 若干名

試験内容 面接試験

試験日 3月21日（振休）

申込方法 履歴書（市販のものに写真貼付）に司書（司書補）の資格または教員免許状の写し（免許状または資格取得見込み証明書も可）を添えて学校教育課へ提出してください。

賃金等 週5日で1日4時間勤務・月額3650円（平成27年度現行）勤務先は市立の小・中学校となります。

申込期間 3月7日(月)～11日(金)の午前8時30分～午後5時15分

問い合わせは 学校教育課

（☎22-3390）へ

平成28年度

バス無料乗車券の交付

高齢者の方が健康で生きがいを持ち、一層の社会参加をしていただくために、高齢者福祉特定回数乗車券を交付します。

交付対象 市内在住の満70歳以上の方で、平成27年度の市民税所得割額が5万円以下の方

利用できる交通機関 徳島バス・徳島バス阿南（循環バスを含む）が運行する市内の全路線

申請受付開始日 3月22日(火)

申請方法 申請書（介護・ながいき課または各支所・住民センター等に備え付け）を各窓口にて提出してください。

※本人の印鑑が必要です。代理申請の場合は、本人および

代理人の印鑑が必要です。※申請時には平成27年度分の残券等を返還してください。

乗車券の交付 申請書受理後、窓口で交付します。ただし、各支所・住民センター等で受け付けした分は、後日郵送となりますのでご注意ください。

問い合わせは 介護・ながいき課（☎22-1793）へ

マイナンバーカード（個人番号カード）の交付申請をされている方へ

受け取り方法

- 市役所から個人番号カード交付通知書（はがき）が届く。
- 電話で来庁日時を予約する。
8:30～17:00 ※第3を除く土・日、祝日も可能
- 予約日時に市民生活課へ必要なものを持って受け取りに来る。

必要なもの

次のものを必ずお持ちください。（不足している場合はカードの交付ができない場合があります。）

- 交付通知書（はがき）
- 通知カード
- 本人確認書類
- 住民基本台帳カード（お持ちの方のみ）

※本人確認書類

① 次のうち1点

住民基本台帳カード（写真付に限る）、運転免許証、運転経歴証明書（交付年月日が平成24年4月1日以降のものに限る）、旅券、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳、在留カード、特別永住者証明書、一時庇護許可書、仮滞在許可書

② ①をお持ちでない方は、「氏名、生年月日」または「氏名、住所」が記載された市長が適当と認めるもの2点

（例）健康保険証、年金手帳、社員証、学生証、学校名が記載された各種書類、預金通帳、医療受給者証

ご注意ください 15歳未満の方や、ご本人が病気や身体の障害その他やむを得ない理由でお越しになることができない場合は、必要なものが違いますので、事前にお問い合わせください。

- 暗証番号を設定して、カードを受け取る。

問い合わせは 市民生活課（☎22-1116）へ

阿南市合併10周年記念式典・記念講演会

阿南市は、平成18年3月20日に那賀川町、羽ノ浦町と合併し、新たな歴史を刻み始めてから本年3月20日で10周年を迎えます。それぞれの地域が持つ魅力や人材を融合し、県南の中核として着実に発展を遂げてまいりました。この節目を機にさらに絆を深め、これまでの歴史を重んじながら新たな時代へ、そしてさらなる発展へと力強く歩みを進めて参りたいと考えています。

3月20日(日) 夢ホール（文化会館）

記念式典 9:30～

記念講演会 10:40 開演（予定）

「みんなちがって、みんないい」

作家 乙武 洋匡 氏



※記念講演会はどなたでも無料でご聴講いただけます。
※お車でご来場の際は、乗り合わせにご協力ください。

問い合わせは 企画政策課（☎22-3429）へ

建設工事等の一般競争入札（指名競争入札）参加資格審査申請の受付

平成28年度に市が発注する建設工事ならびに建設工事に係る測量・建設コンサルタン業務等および用地取得等に関する委託業務の入札に参加を希望される方は、申請書を提出してください。ただし、県外業者で平成27年中に申請

された方は不要です。
提出期間 3月1日(火)～31日(土、日、祝日は除く)
受付業種 土木・建築等の建設工事および測量・建設コンサルタント・公共嘱託登記等の業務
提出書類等 本市の一般競争入札（指名競争入札）参加資格審査申請書の提出要領によるものとします。くわしくは、市ホームページをご覧ください

い。
なお、建設工事の業種については、大臣または知事が実施する経営事項審査を受けるべき時期に受けていることが必要です。

また、本市は電子入札を実施していますので、入札に参加するには機器等の準備が必要です。
提出先・問い合わせは 管財課（☎22-3804）へ

会社を退職したときは

国民年金の加入届が必要で

国民年金は、すべての公的年金の基礎となるものです。日本国内にお住まいの20歳以上60歳未満の方は、公的年金に加入することが法律で義務付けられています。やがて訪れる老後や、生活の安定を損なうような「万が一」の事態に備え、保険料を出し合い、お互いを支え合う制度です。人生のさまざまな場面で年金の届出が必要となります。退職したとき、住所や氏名が変わったときなど、変更があった場合は、14日以内に必ず届け出てください。

問い合わせは 保険年金課（☎22-11118）へ

敦賀気比高校 阿南市で合宿

敦賀気比高校（福井県敦賀市）が3月20日(日)に開幕する第88回選抜高校野球大会に出場することになり、大会直前の強化合宿を昨年に続いて阿南市で行うことになりました。高校野球が始まって100年となった昨年、北陸勢で初めて同大会で優勝したのが敦賀気比高校でした。

合宿は、平成23年3月に佐渡高校（新潟県佐渡市）が訪れたことから始まり、今回で5回目、延べ6校が訪れたこととなります。選手の到着に合わせ、地元住民や阿波踊り連がお出迎え。練習中は、地元婦人部や振興協議会が昼食時の湯茶の接待や野球道具の運搬をボランティアで支援していただいています。また、今回から雨天時や寒冷時には、昨年7月に完成したあななんアリーナ（屋内多目的施設）を利用し、効果的な合宿が行えます。

合宿の日程は次のとおりです。皆さまのご来場をお待ちしています。

敦賀気比高校 春季合宿日程

（場所：J Aアグリあなんスタジアム、あななんアリーナ）

3月10日(木) 午前・午後とも練習

11日(金) 午前練習、午後練習試合（六甲アイランド高校）

12日(土) 練習試合（午前：徳島商業高校、午後：尽誠学園高校）

13日(日) 練習試合（午前：小松島高校、午後：川島高校）

14日(月) 午前練習、午後福井県に帰る

時間 8:30～17:00※14日(月)は12:00まで

問い合わせは 野球のまち推進課（☎22-1297）へ



昨年の合宿のようす

軽自動車税のお知らせ

問い合わせは 税務課諸税係 (☎22-1114) へ

軽自動車・原動機付自転車等の変更手続きについて

★軽自動車・原動機付自転車等の変更手続きはお済みですか。

- ・引越して住所が変わった場合、住民票の手続きだけでなく自動車の変更手続きも必要です。
- ・他の人に譲った場合、名義が変わった場合も手続きが必要です。

★軽自動車税は4月1日現在の所有(使用)者に課税されます。4月2日以降に廃車されても税金はお返しできません。

車種区分	届出先	届出に必要なもの
原動機付自転車 (総排気量125cc以下) 小型特殊自動車	阿南市または 新住所地の市区町村役場	登録 ・車台番号の確認できる資料 (廃車証明書、車台番号の石すり等) ・販売証明書または譲渡証明書 ・所有者(使用者)の印鑑
		廃車 ・ナンバープレート ・所有者(使用者)の印鑑
三輪・四輪の軽自動車 二輪車 (総排気量125cc超250cc以下)	新住所地の軽自動車協会 ※県内は徳島県軽自動車協会 (☎088-641-2010)	左記の軽自動車協会へお問い合わせください。
二輪車(総排気量250cc超)	新住所地の運輸事務所 ※県内は徳島運輸支局 (☎050-5540-2074)	左記の運輸事務所へお問い合わせください。

地方税法の一部改正により、平成28年度から軽自動車税が以下のように変わります。

車種区分	平成27年度	平成28年度から
原動機付 自転車	50cc以下	1,000円
	50cc超90cc以下	1,200円
	90cc超125cc以下	1,600円
	ミニカー	2,500円
軽二輪(125cc超250cc以下)	2,400円	3,600円
小型二輪(250cc超)	4,000円	6,000円
小型特殊 自動車	農耕作業用のもの	1,600円
	その他のもの	4,700円

軽自動車・原動機付自転車等の税額について

車種区分	税額①	税額②	税額③	税額④	税額⑤	税額⑥
	平成27年3月31日までに登録した車両	最初の新規検査から13年を経過した車両(※1)	平成27年4月1日以降に新車登録した車両			
三輪	3,100円	4,600円	電気軽自動車・天然ガス軽自動車	※2	※3	税額③~⑤に該当しない車両
四輪貨物	営業用	3,000円	1,000円	1,900円	2,900円	3,800円
	自家用	4,000円	6,000円	1,300円	2,500円	3,800円
四輪乗用	営業用	5,500円	1,800円	3,500円	5,200円	6,900円
	自家用	7,200円	12,900円	2,700円	5,400円	8,100円

※1 最初の新規検査の年月は、自動車検査証中央上部に記載されている「初度検査年月」を指し、新車を最初に登録した年月です。平成28年度は、初度検査年月が平成14年以前の車両が対象となります。

(電気軽自動車、天然ガス軽自動車、ガソリンハイブリッド軽自動車および被けん引車等、一部対象外となる車両あり。)

※2 税率④に該当する車両は次のとおりです。

貨物…平成17年度排出ガス基準75%低減達成車(★★★★)かつ平成27年度燃費基準+35%達成車

乗用…平成17年度排出ガス基準75%低減達成車(★★★★)かつ平成32年度燃費基準+20%達成車

※3 税率⑤に該当する車両は次のとおりです。

貨物…平成17年度排出ガス基準75%低減達成車(★★★★)かつ平成27年度燃費基準+15%達成車

乗用…平成17年度排出ガス基準75%低減達成車(★★★★)かつ平成32年度燃費基準達成車

※4 税額③~⑤は平成28年3月31日までに新車登録した車台で平成28年度分に限る。

身体障がい者等が所有する軽自動車について、一定要件を満たしている場合は、1人につき1台に限り減免できます。

※毎年度申請が必要です。(原則として4月1日から納期限までに提出必要)

※障がいの区分・等級、軽自動車税の納税義務者、運転者等によっては受け付けできない場合があります。

平成28年度分から、納税義務者の個人番号または法人番号の記載が必要となります。申請時に必要なものは次のとおりです。(ただし、法人番号の場合は、この限りではありません。)

【申請に必要なもの】

1) 納税義務者が申請する場合

次のアまたはイのうちいずれかの書類

(ア「個人番号カード」、イ「通知カード+身分証明書(運転免許証、障害者手帳等)」)

2) 代理人が申請する場合

①代理権を確認できる書類(委任状等)、②代理人の身分証明書、③次のアまたはイのうちいずれかの書類

(ア「納税義務者の個人番号カード」、イ「納税義務者の通知カード+身分証明書」)

3) 1および2共通して必要なもの

①障害者手帳、②運転者の運転免許証、③自動車検査証、④印鑑、⑤通院・通学・通所・生業証明書(週1回以上の通院等の回数に記載されたもの)等

軽自動車・原動機付自転車等の減免について

水道の届け出について

3月、4月は転入や転出が多い時期です。お早めに届け出をしてください。

開栓手続き 転入により、新しく水道をお使いになるときに開栓手続き 転出により、水道の使用を中止するとき、または長い間水道をお使いにならないとき

両方の手続き 市内で転居されたとき

変更手続き 水道使用者の氏名または、住所などに変更があったとき

※無届けまたは不正に水道を使用している場合は、過料等をいただくこともあります。

※水道料金の納付は便利な口座振替をご利用ください。手続きは市内の金融機関でお願いいたします。

問い合わせ 阿南市水道料金お客様センター（水道部業務課内 ☎22-0587）へ

平成28年度勤労青少年ホーム講座の受講者募集

対象 市内に居住または職場を有する35歳までの勤労青少年（学生は除く）

申込み・問い合わせ 勤労青少年ホーム（☎42-4572）へ（受付時間は平日午後1時～8時）

登録費 1000円（年間）

日午後1時～8時

講座・クラブ名	曜日	回数	時間
生花	木	3回	18:00～20:30
着付け	水	3回	19:00～21:00
書道	水	3回	19:00～20:30
料理	木	3回	18:30～21:00
茶道	火	2回	19:00～21:00
英会話	木	3回	19:30～20:30
ヨガ	火	2回	19:30～21:00
フットサル	木	2回	20:00～22:00
バドミントン	火	毎週	20:00～22:00
バレーボール	水	2回	20:00～22:00
卓球	木	3回	19:00～21:00
テニス	毎月	2回	19:00～22:00

※上記以外にも短期講座やイベントに参加できます。

「阿南風景百選」写真集販売

阿南市の四季をテーマにした「阿南風景百選」写真集を発売します。販売冊数は300冊限りです。



増刷の予定はございません。

発売開始日 3月1日（火）から
販売時間 平日午前8時30分～午後5時15分

価格 1冊500円

販売場所 商工観光労政課（市役所新庁舎1階）

問い合わせ 商工観光労政課（☎22-3290）へ

戸別受信機の電池交換のお願い

防災行政無線の戸別受信機は、停電時には乾電池で動作するようになっています。

電池の消耗や自然放電による電圧の低下、電池からの液漏れによる故障などで放送が受信できなくなりますので、乾電池の定期交換（年1回）をお願いします。

問い合わせ 防災対策課（☎22-9191）へ

悩んでいる人に勇気をもって声をかけてみませんか。

～3月は「自殺対策強化月間」です～

気づき 家族や仲間の変化に気づいて、声をかける。

傾聴 本人の気持ちを理解し、耳を傾ける。

つなぎ 早めに専門家に相談するよう促す。

見守り 温かく寄り添いながら、じっくりと見守る。

どうか、あなたの大切な人・身近な人の心の声に耳を傾けてください。

平成26年の自殺者数（内閣府自殺者統計による）は全国では25,427人、徳島県では161人、阿南市も毎年20人近い尊い命が自らの手で失われています。

☎ 保健センター（☎22-1590）、阿南保健所（☎28-9878）へ

測ってみませんか？あなたの…、家族の…「こころの体温」

携帯電話やパソコンを利用して気軽にメンタルヘルスチェックができる「こころの体温計」。心のストレス度や落ち込み度がチェックできるだけでなく、ストレスにあった相談機関を紹介しています。

※医学的な診断をするものではありません。結果に関わらず、気になることがあるときは、専門機関にご相談ください。

利用方法 阿南市ホームページ「保健センター・こころの体温計」バナー（右記）または右記のQRコードから。利用料は無料。（通信料は自己負担）

☎ 保健センター（☎22-1590）へ



QRコード

阿南警察署だより

▼市内で2月に交通死亡事故が発生しています。交通安全に気をつけましょう。

▼実在するショッピングサイトの偽サイトを開設し、購入者に偽物のブランド品を送ったり、商品を送付せず代金をだまし取る被害が多発しています。少しでも不審に思った場合は、購入前に確認し、被害に遭わないように気を付け

ましよう。
問い合わせは 阿南警察署（☎22-0110）へ

あぶない！こんなに事故が

交通事故	死者	198件
	負傷者	0人
救急	搬送人数	33人
	件数	292件
火災	件数	283人
	損害額	3件
		45千円

●阿南署管内平成28年1月分。
●損害額は未確定分を含んでいません。

東京アヲカルト



Vol. 5

阿南市東京事務所の活動や、東京で活躍する阿南市出身の方々などを紹介するコーナー

「あなん⇄東京」の架け橋

東京事務所は、東京都千代田区日比谷公園内の市政会館に平成24年から設置され、さまざまな活動を展開しています。東京と阿南の架け橋、東京事務所の主な機能をご紹介します。

ベースキャンプ機能（基地）

東京事務所は、国会議員や中央省庁への要望活動等がより効果的に成果を上げられるよう、日ごろから関係機関との情報収集や連絡調整を行っています。新たな医療体制を構築するための財源確保や地域高規格道路の整備促進、那賀川無堤地区の堤防整備等のために、国に対して積極的に要望活動を重ね、大きな成果が上がりつつあります。また、国の施策説明会や他市東京事務所との交流活動に取り組んでいます。



プロモーション機能（発信）

阿南市の魅力を東京から発信するため、各種イベントに参加し、関係課と一緒に阿南市の特産品等のPRを行っています。その一つ、都立木場公園で開催される江東区民まつりは、毎年40万人もの人出でにぎわっています。阿南市からも出店できるよう、「東京・阿南ふるさと会」の人脈を通じて江東区に働きかけを行い、本年度からの出店が実現し、たくさんの方に阿南市や特産物等のPRを行いました。



ふるさとネットワーク機能（交流）

東京事務所が呼びかけて、「東京・阿南ふるさと会」を設立し、阿南市にゆかりのある人たちがお互いに交流し合える「ふるさとネットワーク」の構築を支援しています。ホームページやフェイスブックでの情報共有、会員情報誌「たけのこ」の発行をはじめ、年に一度、大同窓会「東京・阿南ふるさと光流会」を開催。このふるさと会の人脈から、首都圏の企業や大学との連携の輪が広がっています。

※本号折込みに、ふるさと会より「たけのこ」PR号が届いています。ぜひ、ご覧ください。



桑野川洪水ハザードマップを作成

桑野川洪水ハザードマップを作成し、3月上旬に長生地区、桑野地区、新野地区の各戸に配布します。

マップは、徳島県の指定区間である新野町（安行橋）から長生町（長生橋付近）までの区間について、桑野川浸水想定区域図（徳島県公表）を基に作成しました。

マップでは、桑野川の氾濫による浸水想定区域や浸水深、避難場所のほか、土砂災害警戒区域等の危険箇所を表示しています。また、洪水情報・避難情報の伝達経路や、浸水想定に即した避難行動の心得等を記載しています。

マップを活用して、家庭や地域で避難場所や経路等について確認しましょう。

国民健康保険に加入または、やめるときは届け出が必要です

職場の健康保険に加入している方とその扶養家族、生活保護を受けている方、後期高

齢者医療制度の対象となる方を除いて、市内に住んでいる方はすべて国民健康保険に加入しなければなりません。

■届け出が必要な場合

◎職場の健康保険をやめたり加入した場合

◎住所や氏名、世帯主が変わった場合

◎出生、死亡

◎生活保護の開始、廃止

◎退職者医療制度に該当

■14日以内に届け出を

加入の届け出が遅れると、

保険税は加入の届け出をした

月からではなく、資格を得た

月までさかのぼって納めなければなりません。

また、その間にかかった医療費は全額自己負担となります。

問い合わせは 保険年金課

(☎22-11118)へ

球場へ行こう!

3月の日程

JIAアグリあはなスタジアム、あはなアリーナ

春季合宿

○関メディバースポール学院

中学部

5日(土)・6日(日)

8:30~17:00



問い合わせは

野球のまち推進課 (☎22-1297) へ

勤労女性センターからのお知らせ

●平成28年度教養講座受講生募集のご案内

受講料 年間1,000円 ※教材費、実習費等が別途必要です。

申込締切日 3月18日(金) ※定員になり次第締め切ります。

教室名 講師	開講日 (毎月)	定員 (人)	内容等
コーラス 筒井長幸	第2・4日曜日 14:00~15:30	50	市内在住の女性ならどなたでも参加いただけます。
編み物 斎藤千恵	第1・3日曜日 9:00~12:00	20	初心者の方も手作りのセーターなどに挑戦してみませんか。
茶道(裏千家) 内村宗豊 (泰子)	第2・4水曜日 13:00~17:00	10	一椀のお茶で心静かなひとときを。初心者の方も気軽に始めてみませんか。
	第2・4土曜日 9:00~12:00	10	
三味線 佐野接子	4回(金曜日) 19:00~21:30	10	初心者の方、挑戦してみませんか。お子さまも歓迎します。
草木染め 岡本多恵子	第4月曜日 9:30~12:00 (12月は休み)	10	草木や藍で自然の色を染め、座布団やクッション、スカーフ、バッグを作りましょう。(初心者)
いけばな(華道) 米田久甫 (久子)	第1木曜日 18:00~21:00	15	四季の花を楽しく生ける体験をしてみませんか。お子さままたは親子ペアも歓迎します。

●教養講座「草木染め教室作品展」

日時 3月6日(日) 10:00~15:30

場所 同センター2階 図書室・料理講習室

内容 草木染めで染めたスカーフ、小物など1年間のいろいろな作品を展示します。もみじ染めも体験できます。

申込み・問い合わせは 勤労女性センター (☎44-5611) へ
※火曜日休館



教育委員会定例会だより

1月定例会(1月22日開催)で、次の内容について審議し、承認されました。

●教育長報告

- ①駅伝の応援・成人式についての感想・意見
- ②教職員の人事異動関係について
- ③勤務規律の確保について
- ④市職員の臨時的任用面接審査について
- ⑤県教委・鳴門教育大学と連携した学校力・学力向上策について

●阿南市立公民館分館規則の一部を改正する規則について
※定例会の日時は、市ホームページでお知らせしています。
くわしくはお問い合わせください。

問い合わせは 教育委員会総務課 (☎22-3299) へ

光のまちステーションプラザ 3月の催し

■展示コーナー 10:00~20:00

※初日と最終日は催しによって終了時間が異なります。

- トエック幼児フリースクールの手作り大好きお母さん達の作品展&写真展 1日(火)~13日(日)
- パステルの世界へようこそ 15日(火)~27日(日)
- 東北~愛でつなく旅するパステルアート展in徳島 29日(火)~4月10日(日)

■体験コーナー

- 楽しい書道体験 13日(日) 13:00~15:00
【申込締切日】11日(金) 【参加費】700円
【定員】10人 【持参物】なし
- アロマハンドトリートメント お茶付き♪
19日(土) 13:00~15:00
【申込締切日】18日(金) 【参加費】500円
【定員】8人 【持参物】タオル

阿波踊り活竹人形作り、星形あんどん作り常時開催中!

問い合わせは 阿南光のまちステーションプラザ (☎24-3141) へ



荘厳な雰囲気にもまれて 「平等寺本尊初会式」が再興される 1/16

四国八十八箇所霊場第22番札所の平等寺で、約50年ぶりに本尊初会式が再興されました。新野公民館から平等寺まで、着飾った子どもやお遍路さんなどの行列が練り歩くと、周辺は荘厳な雰囲気に包まれました。そのほか、中村園太夫座による「式三番叟」やもち投げ、講演会、綱引き大会、音楽奉納など多彩な催しが行われ、1日中多くの来場者でにぎわいました。

1/20 中林海岸にクジラが漂着

中林海岸に体長約10メートルのマッコウクジラが漂着しているのを地元住民が発見しました。駆けつけた地元漁協や消防団などの懸命の救出で沖へ誘導しましたが、翌朝、亀崎漁港の沖でわかめの養殖網に尾をからませているのを発見。再度沖へ放つものの、再び中林海岸南の岩場に漂着しているのを発見され、23日死亡が確認されました。



あななんアリーナで 少年フットサル大会を開催 1/23

昨年7月にオープンしたあななんアリーナ（屋内多目的施設）で、「第1回あななんカップ阿南少年フットサル大会」が開催されました。市内10チーム150人が参加。選手は、新しい施設で気持ちよさそうにプレーしました。優勝した羽ノ浦コスモスの川田理貴さん（12歳）は、「あななんアリーナは走りやすく、パスが良くつながりました」と話していました。

2/6 「人権教育研究大会」を開催

人権教育や啓発活動の具体的な実践について研究する「阿南市人権教育研究大会」が夢ホールを主会場に行われ、680人が参加しました。講演会では、講師の香川人権研究所の喜岡 淳さんが「身元調査など人権侵害をなくすためにも本人通知制度に登録しよう」と訴えました。また、午後からは6つの分科会に分かれ、人権問題解決のための研究討議が行われました。



■「阿南市の文化財 第2集」
「探訪ふるさと阿南」～絶賛発売中～

●「阿南市の文化財 第2集」

平成11年度発刊「阿南市の文化財」の続編
価格 1冊1,000円

●「探訪ふるさと阿南」

広報あなんに掲載されている「ふるさと探訪」の連載
100回記念誌

著者 湯浅良幸
価格 1冊500円

販売場所 文化振興課（文化会館内）、
阿波公方・民俗資料館

問い合わせは 文化会館（☎21-0808）へ

■しまじろうコンサート
「しまじろうとロボットのくに」チケット発売中！



会場一体となって奇跡を起こす感動の瞬間を、ぜひ親子で体験してみてください。

日時 3月19日(土) 1回目 10:30開演
2回目 13:30開演

場所 市民会館

入場料 【全席指定】1,960円

※3歳以上有料。ただし、2歳以下でお席が必要なお子さまは有料。

チケット販売場所 市民会館、平惣書店（阿南センター店、羽ノ浦国道店、小松島バイパス店）、フジグラン阿南店、アピカ

問い合わせは 市民会館（☎22-7000）へ



■ 明治大学マンドリン倶楽部演奏会

明治大学マンドリン倶楽部の演奏会を存分にお楽しみください。

日時 3月4日(金) 18:30開演（18:00開場）

場所 コスモホール（情報文化センター）

ゲスト う〜み

入場料 【全席自由】

2,500円（当日各500円増し）

チケット販売場所 情報文化センター、文化会館、市民会館、ミリカホール、平惣書店ほか

問い合わせは 情報文化センター（☎44-5000）へ

■ 夢ホール ホワイエコンサート

日時 3月12日(土)
14:00開演

場所 夢ホール（文化会館）

出演 山中雅博（テノール）
増田敏子（ピアノ）

プログラム 宵待ち草、荒城の月、
オペラ「トスカ」より星は光りぬ ほか

入場料 500円（ワンドリンク付き）

仲良しチケット（2人以上：1人につき400円）は前売りのみの取扱い。電話予約できます。

※未就学児は入場無料

販売場所 文化会館

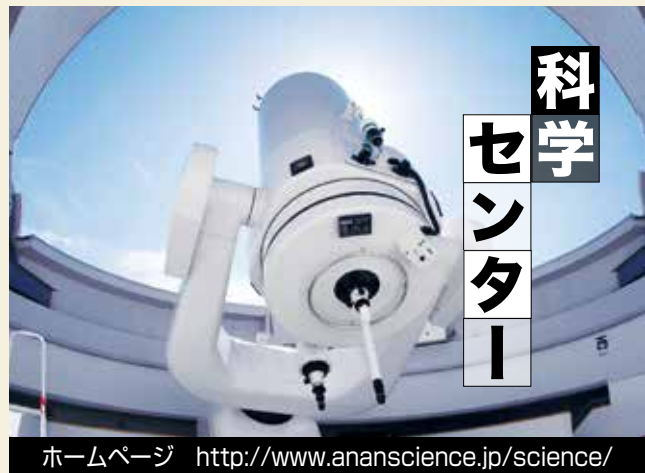
問い合わせは 文化会館（☎21-0808）へ



わくわく科学の広場
「ペットボトル砲を作ろう」(無料)
日時 3月21日(振休) 午前10時30分～
11時40分、午後1時30分～3時30分
参加方法 予約不要。当日、実施時間内
にお越しください。

約4年ぶりに見られる日食の観測会を行います。当日は太陽観測用の望遠鏡を数種類使ってご覧いただきます。
日時 3月9日(水) 午前10時～正午
※阿南での日食の始まりは午前10時2分、日食の最大は午前10時55分、日食の終わりは午前11時51分です。
※悪天候時は中止となります。
参加方法 予約不要。当日、実施時間内にお越しください。

特別観望会
「部分日食観測会」(無料)



科学
センター

ホームページ <http://www.ananscience.jp/science/>

阿南市の文化財

阿南市文化財保護審議会

会長 湯 浅 良 幸

阿波の藩札(一)

藩札

今回から何回かに分けて「阿波の藩札」を書く。その前に『日本史辞典』に書かれている「藩札」を紹介しよう。それぞれ大同小異なので『日本史広辞典』（山川出版社）を取り上げることにする。筆者は同社から『徳島県歴史散歩』を出しているので、この辞典はよく使う。

はんざつ（藩札）：江戸時代、諸藩で発行した紙幣。金札・銀札・米札などの種類があり、短冊形の厚手の和紙に印刷された形態が多い。現存するものでは一六六一（寛文元）年の福井藩の銀札が初めて発行例は



二四四藩に及ぶ。幕府は一七〇七（宝永四）年札遣いを禁止したが、三〇（享保一五）年に解禁して札発行の先例を持つ藩にかぎりこれを認め、

のち米札についても同様の規制を加えた。領内の貨幣不足緩和や専売実施と関連して発行されたが、藩財政の窮乏化のなかで乱発された兌換原則が崩れて領内経済力を混乱させることが多かった。廃藩のため一八七

一（明治四）年通用禁止となり、七九年までは新貨と交換された。はんざつかいしよ（藩札会所）：江戸時代、諸藩における藩札の発行機関。藩によつて札場、札会所など様々な名称があつたが、札発行と並行して専売制を実施した藩では産物会所などの専売品統制機関が藩札会所を兼ねた例が多い。藩の勘定方に連なる札奉行の監督下で領内有力者が商人が札元となつて藩札の発行や金銀貨との交換を行うのが一般的形態であつた。城下町に設置されたほか交通の要衝には出張所がおかれた。筆者は貨幣史・金融史・経済史の専門家ということになっている。昭和三十一年九月二十日、徳島市立図書館から『阿波貨幣史』（A5版、本文一八〇ページ）を発行してもらっている。

『阿波貨幣史』の前に『藩札の研究』『阿波の藩札』を発行しており、これらの本が鉄谷清徳島市立図書館長の目に止まり『貨幣史』の執筆依頼

となつた。鉄谷氏は東京帝大法学部卒で元経済関係の国家公務員で筆者とよくウマが合った。自分のことを書くのはおこがましいが、二〇一五（平成二十七）年九月十九日付の徳島新聞に筆者が紹介されているので、関係部分を拾い出してみよう。

連載「阿波の民話」三〇〇〇回に到達。世に埋もれたる歴史に光

「古銭収集が高じて著した『藩札の研究』『阿波貨幣史』。県内誰も手掛けていない分野で郷土史家の重鎮飯田義資さんや中央の専門家から絶賛され、日本貨幣協会評議員に迎えられるほど。そのころ『徳島県史』編さん委員十数人の一人に選ばれた。六〇代から八〇代が占めた中、ただ一人二〇代、得意の金融史を任された」

『徳島県史』では貨幣史と金融史は筆者一人で書いたのは事実だが、それまでに「藩札」や「民話」「民俗」についていろいろ発表していたから先輩の目に止まっただけの事である。次号から『阿波貨幣史』を参考に

して書くことにしよう。（つづく）



阿波貨幣史 ※筆者提供

デジタルプラネタリウム（無料）

土、日、祝日の午後1時30分、3時の2回実施。

3月のテーマ「今夜の星空と北斗七星」

春から夏にかけて良く見える「北斗七星」について、伝承や特徴などを交えてお話をしていきます。（4月24日(日)まで）

科学センター友の会会員募集

科学センターでは、平成28年度「科学センター友の会」会員を募集します。

入会すると、毎月1回、会員向けの自然観察、科学工作や科学実験に参加できるほか、夏と秋にはジャガイモやサツマイモの収穫なども行います。また、特典として、毎週土曜日に行われている夜の天体観望会が無料になります。

年会費 個人会員 2000円

家族会員 3000円

入会方法 科学センターに備え付けの入会申込書に必要事項を記入のうえ、会費を添えてお申し込みください。

問い合わせは 科学センター

(☎42-1600)へ

3月の休館日

7日(月)、14日(月)、22日(火)、28日(月)



今を生きる

私は生まれ育った町で結婚し、3人の子どもにも恵まれ、自然に囲まれながら穏やかに暮らしてきました。

ところが、昨年「夫の病氣」という大きな出来事に見舞われました。医師から病氣について告げられた時のことは今でもはつきりと覚えています。弱かった私はそのことを受け止められず落ち込んで、周りの人や夫自身にもずいぶん迷惑と心配をかけてしまいました。



上中町
多喜田真澄さん

しかし最近になり、ようやく前を向くことができるとなってきました。落ち込む私を笑顔にしてくれたのは家族でした。13歳の長男は何があっても明るく前向きで、10歳の次男は優しく癒やしてくれ、8歳の長女は幼いながら

気遣うようにたくさん話をしてくれました。両親、祖父母はそばにいて支えてくれました。そして夫ともたくさん話をし、お互いの大切さについて何度も何度も気づかされました。

「落ち込んでいても何も変わらない。子どもたちのため、家族のため強くなろう。元気なでいよう」と思うようになったのです。今、私にとって一日一日が大切なかけがえのない時間です。

正直に言う
と、今でも後ろ向きになつてしまうことは何度もありますが、そんな時は私の大好きな人の言葉、

葉、「今を生きる」 since the day」を思い出すようにしています。この言葉を胸に、前を見ながら進んでいこうと思います。

過去から学び、今を生き、未来に希望を持って生きていこうと思います。

短歌

阿南市文化祭短歌大会選

佳作

吉形 和恵

夕立の置き忘れしや虹の橋切なき色と十六の夏

佳作

森 ゆき子

いただきし秋ナスの色艶めきて娶らぬ息子勇んで食す

佳作

黒部 君代

夕焼けに夏の終りの気配して秋の畑の種を選びゆく

佳作

棚野 久子

「欠点も愛しく思う」一周忌迎えて女はつぶやいて泣く

佳作

長尾 久子

彼岸花二カ月前に逝きし甥墓への道を照らすごとくに

佳作

吉永賀代子

氷入れ梅酒注げばパチパチと拒絶しながら己を溶かす

佳作

神原 常経

巡り来る八月父の酔ひ給ひさびさび唄う兵の日の歌

市民文芸

数の子や我に子一人嫁ぎゆき
谷脇 春代

透析に耐え寒に耐え生きんとす
河野 柳史

火の用心深き闇へと遠ざかる
神野 島女

千代の春申の諺また良しと
荻原 朝子

弾初は東京国立小劇場
陶久 晴義

飛梅のはやも咲きしと天満宮
佐野 極童

若菜つむ父母へ夕餉の魚鼓を撞く
奥田 壮老

山住い氷柱の下がる寛水
松村みどり

初みくじ雨のあたらぬ樹に結いぬ
岡久 玲子

川柳

阿南川柳会 高木旬笑選

十年の先を見据えて樹を植える
佐野 智子

縫うよりも手間ひま掛かる糸通し
原 公美子

靴脱いだ時から立場逆になる
野村 敏子

良い人を演じストレス抱え込む
持木 寿栄

法螺吹きも愛嬌として憎めない
野口 正章

俳句

阿南市俳句連合会選

神原 鹿山

爪立ちて大吉結ぶ初詣

阿南市立図書館だより

3月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
阿南図書館 9:00~18:00 土日は17:00まで						☆	休			★		☆	休							休	休		★		☆	休				休	
那賀川図書館 10:00~18:00					◎	☆	休					◎	☆	休					◎	休	休					◎	☆	休		休	
羽ノ浦図書館 10:00~18:00					☆	休						☆	休						☆	休	休				☆	休				休	

カレンダー中のマーク 休…休館日 ☆…おはなし会 ★…ぴよちゃんくらぶ ◎…中学生によるピアノ演奏 ◆…阿波公方の苑美化作業

阿南図書館 ☎ 23-2020 FAX 23-6814

☆おはなしひろば・ひまわり主催
(毎週日曜日) 10:30~11:30

★ぴよちゃんくらぶ
赤ちゃん(0~3歳)のためのおはなし会
(第2・第4木曜日) 10:30~11:00

那賀川図書館 ☎ 42-3111 FAX 42-3299

☆おはなし会・おはなしのポケット主催
(毎週日曜日) 11:00~

◎中学生によるピアノ演奏
(毎週土曜日) 10:00~[約10分間]

◆阿波公方の苑(図書館前庭)美化作業
12日(土) 8:30~10:00
※雨天の場合は13日(日)に延期します。

羽ノ浦図書館 ☎ 44-2100 FAX 44-2099

☆おはなし会・こすもすおはなし会主催
(毎週土曜日) 14:00~



としゃかんライフ

ご利用ください!

予約・リクエストサービス

図書館に読みたい本がない時…

- 貸出中の図書は予約できます。図書館ホームページから、インターネット予約も可能です。
- 阿南市立図書館に所蔵していない本は、他の図書館から取り寄せたり、購入するなどして、できる限りご提供します。
- 予約・リクエストのお申し込みは、図書館カウンター、電話、ファックスで受け付けています。お気軽にお問い合わせください。

2015年 予約が多かった本 BEST 5

- | | | |
|---------------|-------|----------|
| 1. 火花 | 又吉 直樹 | 文藝春秋 |
| 2. ラプラスの魔女 | 東野 圭吾 | KADOKAWA |
| 3. サラバ!(上)(下) | 西 加奈子 | 小学館 |
| 4. 人魚の眠る家 | 東野 圭吾 | 幻冬舎 |
| 5. 悲嘆の門(上)(下) | 宮部みゆき | 毎日新聞社 |



移動図書館車「ひまわり号」3月の巡回日程



巡回日	巡回場所	時間
3日(木)	上中分館前	14:30~15:00
	長生公民館前	15:30~16:00
9日(水)	加茂谷公民館前	15:00~15:30
10日(木)	新野公民館前	14:00~14:30
	見能林公民館前	15:30~16:00
11日(金)	椿公民館前	14:00~14:30
	椿泊漁協前	15:00~15:30
17日(木)	山口分館前	14:00~14:30
	大湊分館前	15:00~15:30

巡回日	巡回場所	時間
18日(金)	老人ホーム福寿荘前	10:30~11:00
	中央病院阿南荘前	13:30~14:00
	琴江荘前	14:00~14:30
24日(木)	桑野コミュニティセンター前	15:00~15:30
	橘防災公園入口	14:00~14:30
	橘団地前	15:00~15:30
	福井公民館前	16:00~16:30

※雨天の場合は日程を変更することがあります。

問い合わせは 那賀川図書館 (☎42-3111) へ



第24回新野高校クリーン ウォークラリー参加者募集

高校生と一緒に遍路道の清掃活動をしませんか。雨天の場合は中止します。
日時 3月18日(金) 8:45~12:30
 (集合 8:30までに新野高校)
場所 新野町から福井町にぬける遍路道
持参物 飲み物、タオル
 ※運動のできる服装でお越しください。
 〇 新野高等学校 特別活動課 青木
 (☎36-3215) へ

ポリテクセンター徳島 職業訓練生募集

募集訓練科 ▶CAD機械科(6カ月)
 ▶住環境計画科(6カ月)
訓練期間 5月6日(金)~10月28日(金)
対象 公共職業安定所に求職の申し込みをしている方など(選考あり)
受講料 無料(テキスト代等は必要)
募集期間 3月1日(火)~4月4日(月)
 〇 ポリテクセンター徳島
 (☎088-654-5102) へ

富岡西高校吹奏楽部 第17回定期演奏会

日時 3月28日(月) 18:30開演(18:00開場)
場所 夢ホール(文化会館)
内容 2016年度吹奏楽コンクール課題曲、
 コンサートマーチ「アルセナル」、
 富西メドレーなど
入場料 300円
 〇 富岡西高校(☎22-0041) へ

若者UPプロジェクト 就職につながるパソコン講座

日本マイクロソフト(株)と協働したパソコン講座でワードの基本操作を学びます。短期集中でワードのパソコンスキルを身に付けたい方にはぴったりの講座です。また予約制で若者の就労相談も行っています。
対象 義務教育終了後15~39歳の無業の方 ※学生不可
日時 3月15日(火)・16日(水)
 13:00~16:00
場所 富岡町玉塚21番地里美ビル1階
 (南部ライフサポートセンター隣)
定員 5人 **受講料** 無料
申込締切日 3月14日(月)
 ※要予約
 〇 とくしま地域若者サポートステーション
 (☎088-602-0553) へ

春休みバウンドテニス教室 参加者募集

対象 小学生以上の方ならどなたでも
 ※小学3年生以下は保護者同伴
日程 3月25日(金)、30日(水)、
 4月1日(金)、6日(水)(全4回)
 ※4月分の日程については予定
 10:00~12:00(9:50集合)
 ※できるだけ4日間通してご参加ください。
場所 スポーツ総合センター
 (サンアリーナ)
定員 20人程度(先着順)
参加費 4回400円(保険料)
持参物 体育館シューズ、飲み物、タオル
申込方法 3月22日(火)までに氏名、年齢
 (学年)、電話番号を記入のうえ、
 はがきまたはファクシミリでお
 申し込みください。
 〇 〒774-0042 横見町高川原101番地1
 阿南市バウンドテニス協会事務局 戸井
 (☎・FAX49-1785) へ

カタツムリ自然観察と 辰砂遺跡見学参加者募集

加茂谷に生息する希少カタツムリ自然観察と辰砂採掘の若杉山遺跡見学に参加しませんか。専門家が解説します。
日時 3月21日(振休) 8:30~受付、9:00
 出発、11:30現地解散(雨天中止)
集合場所 旧大井小学校(大井町)
ルート 大井町~水井橋~水井町若杉の林道を歩く。片道約2km(45分)
定員 先着30人 ※要申込
参加費 無料
 ※歩きやすい服装、滑りにくい靴でご参加ください。
 ※万が一の事故(応急処置以外)の責任は負いません。
主催 加茂谷元気なまちづくり会
 〇 加茂谷公民館(☎25-0113)、
 直通(☎090-3187-7640) へ

春のわくわく キッズキャンプ 4月「春のわいわい ピクニック!」



ピクニックやワカメ狩りなど盛りだくさんの内容です。
対象 小学生の方(新1年生~6年生)
日程 4月2日(土)~3日(日)(1泊2日)
場所 YMCA阿南国際海洋センター
参加費
 ①現地集合・解散 11,340円
 ②道の駅なががわ集合・解散 12,420円
定員 25人程度
申込方法 電話でお申し込みください。
申込期間 3月1日(火)~定員に達するまで
 ※野外での活動が中心になりますので、十分な防寒、動きやすい服装でお越しください。
 〇 YMCA阿南国際海洋センター
 (☎33-1221) へ

自衛隊一般・歯科・薬剤科幹部候補生を募集します

試験情報	
受付期間	3月1日(火)~5月6日(金)
資格	一般 22歳以上26歳未満 修士課程修了者(見込含)は28歳未満
	歯科 20歳以上30歳未満かつ専門の大学卒業者(見込含)
	薬剤科 20歳以上28歳未満かつ専門の大学卒業者(見込含)
試験	1次試験 5月14日(土) 松茂町海上自衛隊基地
	2次試験 6月14日(火)~17日(金)のうち、指定日および指定場所
試験内容	1次試験 筆記試験(一般教養、専門)
	2次試験 小論文試験、口述試験、身体検査
合格発表	1次 6月3日(金)
	最終 8月5日(金)

その他	
身分	特別職国家公務員
待遇	入校後、約1年間の教育で3等陸・海・空尉 薬剤科、院卒者試験合格者は2等陸・海・空尉 歯科は約6週間の教育で2等陸・海・空尉へ
入校	平成29年3月下旬~4月上旬頃予定
その他	他企業・他公務員試験等と併願も可能です。

資料請求、手続きの要領、試験内容についての相談など、
 くわしくはお問い合わせください。
問い合わせは
 自衛隊阿南地域事務所(☎22-6981) へ

市民の情報ひろばへの掲載について

掲載を希望される方は、原稿と画像データを秘書広報課に電子メールでお送りください。5月号の締め切りは3月31日(木)です。
メールアドレス hisho@city.anan.tokushima.jp

阿波路探求 徳島ワンデーウォーク 「平等寺・轟神社」

日程 3月13日(日) ※小雨決行

集合 9:30 新野駅前

コース ▶5キロコース、▶10キロコース
(音坊山山頂へ登り、大根峠から遍路道を下ります)

※10キロコースに参加の方は弁当を持参してください。

参加料 600円(会員300円)

持参物 飲み物、健康保険証、雨具、杖など

主催 NPO法人徳島県ウォーキング協会

☎ 羽っぴい歩こう会 西田

(☎23-1585) へ

楽しい英会話教室受講生募集

やさしい初歩の英会話をみんなで楽しく学習しませんか。見学も受け付けています。

日程 毎月第2・4火曜日

14:00~16:00

場所 ひまわり会館

※年間諸経費が必要です。くわしくは、お問い合わせください。

☎ 楽しい英会話教室 松田

(☎090-8284-1743) へ

阿南少年剣道教室 少年少女剣士募集

見学大歓迎！体験入部できます。お気軽にお問い合わせください。

対象 幼稚園年長以上の方

※学年、性別は問いません。

練習日程 毎週火、金曜日

19:00~21:00

場所 武道館(大湊町)

費用 1カ月2,000円

※入会金2,000円

指導者 剣道連盟阿南支部の先生方

☎ 阿南少年剣道教室 館長 須藤

(☎090-8975-2660) へ

ご存知ですか

中小企業退職金共済制度

中小企業退職金共済制度は、

・国の制度だから安心

・掛金は全額非課税

・社外積立で管理も簡単

※くわしくは、ホームページをご覧ください。

☎ (独)勤労者退職金共済機構

中小企業退職金共済事業本部

(☎03-6907-1234) へ

<http://chutaikyo.taisyokukin.go.jp/>

ドキュメンタリー 映画「篤監督」 高校野球を変えた 男の真実



甲子園で伝説となった

池田高校・篤文也が映画でよみがえる！

日時 3月13日(日) ①10:00~②14:00~

場所 夢ホール(文化会館)

入場料 無料

☎ あなで映画をみよう会

(☎090-2788-5465) へ

淡島祭

日時 3月13日(日) 10:00~14:00

場所 淡島学園(西路見町)

内容 ▶アトラクション(ジャズダンス)
10:00~10:30

▶即売会(手芸品・野菜・果物・練り物・干物・花苗など) 10:30~

▶ゲームコーナー(輪投げ) 10:30~

▶抽選会 11:30~

▶不用品バザー 13:00~

※気軽に食べていただけるものを用意しています。

※雨天決行

☎ 淡島学園 (☎22-0379) へ

「八坂八浜」を歩こう

日程 3月26日(土) ※小雨決行

集合 11:40 牟岐駅前

コース説明等終了後、出発

解散 15:30頃 浅川駅前

上りのJRで帰ります。

コース 牟岐駅~内妻海岸~鯖大師~大砂海水浴場~浅川駅(約10キロ)

参加費 300円(阿南歩こう会会員200円、小学生以下無料)

持参物 弁当、飲み物、健康保険証、雨具など

※歩きやすい服装、滑りにくい靴でご参加ください。

※万一の事故には、傷害保険(主催者加入)の範囲内および応急処置以外の責任は負いません。

☎ 阿南歩こう会 新川(☎22-3188) へ

行政書士による無料相談会

許認可手続きについて知りたい方は、ぜひご相談ください。

日時 3月26日(土) 9:00~12:00

場所 ひまわり会館

相談内容 農地転用、建設業許可、開発許可などの許認可手続き、相続などについて

☎ 徳島県行政書士会 徳島南部支部

支部長 花野 (☎26-1157) へ

遺言・相続・成年後見制度 無料相談会

日時 3月12日(土) 9:00~12:00

場所 ひまわり会館

内容 遺言の書き方、エンディングノートとはなにか、相続の手続き、成年後見制度などに関する相談

☎ コスモス徳島(徳島県行政書士会内)

(☎088-679-4440)

土・日曜日は地域会員 花野

(☎090-3787-0305) へ

在住外国人のための日本語教室

日時 4月3日(日)~9月18日(日)

毎週日曜日 9:00~11:30

場所 富岡公民館

教材 「みんなの日本語Ⅰ・Ⅱ」

(各2,700円税込)を各自で準備

申込方法 電話または電子メールでお申し込みください。

※日本語指導ボランティアを同時に募集します。

※スペイン語、中国語、英語教室も開催しています。

☎ 阿南市国際交流協会

(☎44-6652) へ

himawari_aia_2012@yahoo.co.jp

第17回 こころの健康電話相談

心にかかわる心配事のある人なら、どなたでもご相談いただけます。経験豊かな臨床心理士がお話をうかがいます。

日時 3月6日(日) 9:00~17:00

電話番号 088-687-6623

内容 心にかかわる心配事(仕事、学校、家庭など)の相談

※相談は無料ですが、通話料がかかります。

☎ 徳島県臨床心理士会事務局

(☎088-687-6317) へ

ベビー マッサージ 教室



赤ちゃんがふれあって、楽しくコミュニケーションをとりましょう！

対象 0~2歳の親子5組

日時 3月9日(木) 10:00~11:00

場所 那賀川社会福祉会館2階

参加費 1,500円

持参物 バスタオル1枚、赤ちゃんの飲み物(母乳も可)

※要予約

☎ RTA指定スクール Romaly 金光

(☎24-8710) へ

徳島県シルバー大学校 阿南校受講生募集

応募資格 60歳以上（昭和31年4月1日以前生まれ）の方で、学習意欲があり、卒業後は地域社会活動の指導に当たる意欲がある方

※出願は1校に限ります。

※当大学の卒業生も学校またはコースを変更すれば応募できます。

募集定員 ▼歴史文化コース（25人）▼ICTコース（20人）

修学期間等 6月中旬～翌年3月中旬。ひまわり会館で毎週水曜日の午前10時～午後3時、ICTコースは富岡公民館へ移動して学習。

入学金・授業料 入学金無料。授業料は年間5千円（消費税込み）を入学時に納入。既納の授業料は払い戻しません。

（実習材料費等は自己負担）
募集期間 3月7日（月）～4月13日（水）

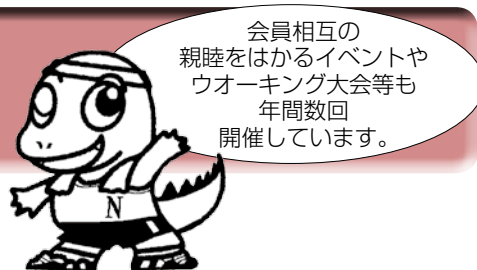
入学願書の提出先 徳島市中昭和町1丁目2番地（財）とくしまッあいランド推進協議会へ郵送またはご持参ください。（当日消印有効）

問い合わせ先 社会福祉協議会（☎2317288）へ

総合型地域
スポーツ
クラブ

Rex なかがわ

平成28年度 会員募集のご案内



活動期間 4月1日（金）～平成29年3月31日（金）
申込期間 3月8日（火）から随時受付
申込方法 申込用紙（那賀川スポーツセンター備え付け）にてお申し込みください。

	プログラム名	対象	日時	場所	活動費（月額）
スクールタイプ （専門の指導者の指導）	HATHA（ハタ）ヨガ	どなたでも	毎週月曜日 18:30～19:45	那賀川公民館平島分館	6ヵ月10,000円
	エンジョイビクス	どなたでも	毎週月曜日 20:00～21:00	那賀川公民館平島分館	6ヵ月10,000円
	健康エクササイズ	どなたでも	毎週月曜日 10:30～12:00	那賀川スポーツセンターサブアリーナ	2,000円
	太極拳	どなたでも	毎月第1・第3火曜日 10:00～11:00	那賀川スポーツセンターサブアリーナ	1,000円
	格闘技エクササイズ （カーディオキック）	どなたでも	毎週水曜日 19:30～20:30	那賀川公民館平島分館	2,000円
	空手道	小学1年生～一般男女	毎週木曜日 19:30～21:00	那賀川公民館平島分館	2,000円
	ヨガ体操	どなたでも	毎週土曜日 15:00～16:30	那賀川スポーツセンターサブアリーナ	2,000円 （6ヵ月10,000円）
	ハワイアンダンス（フラ）	どなたでも	毎月第1・第3土曜日 13:30～14:30	那賀川スポーツセンター第1会議室	6ヵ月6,000円
サークルタイプ （自由に仲間と活動）	バドミントン	どなたでも	毎週金曜日 20:00～21:50	那賀川スポーツセンターメインアリーナ	500円
	ジュニアバドミントン	小学生男女	毎週金曜日 20:00～21:00	那賀川スポーツセンターサブアリーナ	500円
	卓球	どなたでも	Aコース 毎週火曜日 19:00～21:50 Bコース 毎週土曜日 18:00～21:50	那賀川スポーツセンターサブアリーナ	500円
	ソフトバレー	一般男女	毎週月曜日 （都合により火曜日になる場合がある） 20:00～21:50	那賀川スポーツセンターメインアリーナ	500円

申込み・問い合わせ先
那賀川スポーツセンター
（☎42-0390）へ
※10:00～17:00 水曜日は休館日
（水曜日が祝日の場合は翌日が休み）

■入会金 (円)

区分	1歳以上	小・中学生	高校生	大人	65歳以上
新規個人	1,300	2,300	3,850	4,350	3,700
新規グループ・ファミリー	800	1,800	3,350	3,850	3,200
継続	800	1,300	2,850	3,350	2,700

※スポーツ安全保険料（中学生以下800円、高校生・大人1,850円、65歳以上1,200円）が含まれています。



3月 地域子育て支援センター

お子さんの健やかな成長を願い、無料で施設を開放して育児支援を行っています。



●閉所のお知らせ

期間 3月26日(土)～4月7日(休)

みんなのひろば ☎44-5059

羽ノ浦さくら保育所子育て支援センター

平日 9:00～14:00 (お弁当タイム11:45～)

- 4日(金) 人形劇「おひさまランチ」
- 8日(火) お別れ会
- 15日(火) お誕生会
- 22日(火) おはなしを聞こう

◇うたって遊ぼう

1日(火)、11日(金)、18日(金)、25日(金)

にこにこひろば ☎42-0720

今津こどもセンター 平日 8:30～12:00

14:00～15:30

- 1日(火) うれしいひなまつり
- 9日(水) 園庭開放
- 10日(木) 大きくなったね 巣立ちの会
- 17日(木) おはなしのポケット・身体計測
- 24日(木) お誕生会

ふれあいひろば ☎28-1725

橘こどもセンター 平日 9:00～14:00

- 1日(火) おひなさま飾りを作るう
- 8日(火) おはなしだいすき
- 15日(火) お誕生会
- 17日(木) 子育て講座
- 22日(火) みんなであそぼう

なかよしひろば ☎21-2002

平島こどもセンター 平日 9:00～14:00

- 1日(火) ひなまつり会
- 8日(火) おはなしのポケット
- 15日(火) お誕生会
- 22日(火) 子育て講座

3月1日～7日は「子ども予防接種週間」です



★4月からの入園・入学に備えて、必要な予防接種を済ませましょう。

★母子健康手帳等で確認し、接種忘れのないようにしましょう。

★MR第2期の接種は済んでいます。接種期間は平成28年3月31日までです。

☎ 保健センター (☎22-1590) へ



つどいの広場・すくすく in 阿南

子育て相談や子どもと保護者間の交流の場です。ぜひお越しください。

時間 9:30～11:30

日程 9日(水) 桑野公民館
16日(水) 加茂谷公民館
23日(水) 福井公民館

※ひまわり会館すこやかルームは
1日(火)、8日(火)、11日(金)、15日(火)、25日(金)

☎ こども課 (☎22-1593) へ

おひさまひろば 平日 9:00～16:00

(※=要予約)

- 1日(火) おひなさま制作
 - 2日(水) ミュージックケア-乳児※
 - 3日(木) よもぎ団子作り・おひなさま祭り※
 - 4日(金) 高齢者とのふれあい会※
 - 7日(月) 井村雄三先生の「移動木のおもちゃ館」※
 - 10日(木) お誕生会
 - 14日(月) 発育計測・健康相談
 - 16日(水) 巣立ちの会※
 - 18日(金) ミュージックケア-幼児※
 - 22日(火) 発育計測
 - 23日(水) デジカメレッスン「おうち撮影の基本編」
 - 25日(金) おはなしコロリン
- ※行事によっては有料・申込み制となりますので、くわしくはお問い合わせください。
※3月30日(水)～4月1日(金)は臨時休園。
4月4日(月)から開園となります。

☎ 那賀川子育て家庭支援センター (☎0885-38-1163) へ

阿波踊り体操教室

日時 3月17日(木) 10:00～11:30
場所 ひまわり会館2階 ふれあいホール
講師 徳島大学 大学開放実践センター 教授 田中俊夫さん

対象 運動制限のない方(年齢制限なし)
持参物 飲み物、タオル、健康手帳(無い方は交付します)

あなたの町で阿波踊り体操をしてみませんか!

阿波踊り体操指導員があなたの町にいつでもお伺いします。くわしくは、保健センターへお問い合わせください。

☎ 保健センター (☎22-1590) へ

阿南ファミリー・サポート・センター

●寒川先生の子育て相談会

日頃の悩みや気になることなど何でも気軽に相談してみませんか。お子さまと一緒に参加できます。全体会の後、個別相談もできます。

日時 3月16日(水) 13:00～15:00

場所 阿南市社会福祉会館5階

講師 徳島文理大学名誉教授

児童臨床心理士 寒川伊佐男さん

参加費 無料

申込締切日 3月15日(火)

●ウェルカム阿南交流会

転入者のための交流会です。お友だち作りや地域の情報交換などができます。保健師による計測も行っています。

日時 3月24日(木) 10:00～11:30

場所 ひまわり会館 すこやかルーム

☎ 阿南ファミリー・サポート・センター (☎24-5550) へ

集団の臨時婦人がん検診

今年度最後の集団検診です。

実施日 3月8日(火)

受付 9:00～10:00、13:00～14:30

場所 ひまわり会館

内容 乳がん：午前は満員(要予約/保健センターへ)、骨粗しょう症検診

対象 乳がん検診：40歳以上女性

骨粗しょう症検診：20歳以上女性

持参物 がん検診等受診券、健康保険等被保険者証、自己負担金、健康手帳

自己負担金 乳がん検診：1,000円

骨粗しょう症検診：800円

☎ 保健センター (☎22-1590) へ

＋ 献血にご協力ください (3月)

実施日	採血場所	所在地	採血時間
18日(金)	阿南警察署	富岡町	9:20～10:20
	阿南生コンクリート工業(株)	宝田町	15:00～16:30
27日(日)	アピカ	西路見町	14:00～16:30

※400ml 献血のみの実施です。

※一般の方のご協力もよりしくお願いします。

☎ 徳島県赤十字血液センター

(☎088-631-3200) へ

かもだ岬温泉「春のイベント」

日時 3月12日(土) 14:00～

内容 あななんとビンゴゲーム

※先着100人の方に阿南の特産品をプレゼント(10:00～)

【3月の休館日】

7日(月)、14日(月)、22日(火)、28日(月)

☎ かもだ岬温泉保養センター

(☎21-3030) へ

山中 みゆさん

Miyu Yamanaka



Profile

やまなか みゆ (18歳・畷町)

富岡東高等学校3年。県内初の7人制女子ラグビーチーム「徳島セブンフェアリーズ」のキャプテンで、チームのまとめ役。2年連続で徳島県ラグビー優秀選手に選出される。ポジションはスタンドオフ(SO)。好きな食べ物はグラタン。休日は料理や映画鑑賞などを楽しむ。尊敬する選手はラグビー日本代表キャプテンのリーチ・マイケルさん。座右の銘は「好きなものこそ上手なれ」。

徳島女子ラグビーの先駆けとして活躍

2016年のリオデジャネイロオリンピックから正式種目として採用される7人制ラグビー。徳島県では、2013年に県内初の女子ラグビーチームとして「徳島セブンフェアリーズ」が結成され、山中さんはそのキャプテンとしてチームを率いる。加えて2年連続で徳島県ラグビー優秀選手に選出されるなど、実力も折り紙つきだ。ポジションはスタンドオフ(SO)。自陣ゴールの近くに位置をとるバックス(BK)のなかでも、相手ゴールへボールを進めて得点につなげるための司令塔的役割

を担っている。持ち味は正確なキック力と、相手が向かってきても簡単には倒れない体幹の強さ。監督を務める父、一剛さんのもと、県内各地の中学や高校から集まった14人のチームメイトと一緒に、鳴門高校のグラウンドで日々練習に汗を流している。

幼い頃から趣味がラグビー観戦。大学ラグビー界で活躍し、現在も徳島県ラグビー協会委員を務める父の影響が大きかった。高校1年生のときにフェアリーズが結成されると、その1期生として加入。選手として

は全くの初心者での挑戦だったため、最初は対戦相手の迫力やグラウンド内の空気感に圧倒されたという。「一番大変だったのは、人に向かつてタックルしなければならぬこと。どれだけ練習しても恐怖心がなくなりませんでした」とその頃を振り返る。精一杯練習して臨んだ初試合では、男子小学生のチーム相手に大敗するという悔しい経験もした。しかしタックルや走りこみなどの基礎練習や試合経験を少しずつ積み重ねることによって壁を克服。持ち前の度胸と粘り強さでチームの中心的選手へと成長していった。

「ラグビーの最大の魅力はチームメイトと協力しながらボールをつないでいくところ。団結感を感じられるので、プレーしていてすごく楽しいんです」と笑顔を見せる山中さん。地道な体力づくりや基礎練習を頑張れるのは、ラグビーが好きだということに加え、一緒に取り組むチームメイトのおかげだ。また、県外遠征や大会では同世代の選手と出会い、たくさんの刺激をもらっている。

「徳島県のラグビーはまだまだ発展途上。県外のいろんな選手と交流することで高いレベルの技術を肌で感じられるし、自分の弱点を見つめ直す機会にもなります。特に愛媛ラグビー(愛媛県)は同じ四国のチームだということもあって、私たちの永遠のライバルでもあります」

フェアリーズは結成3年目。昨年は県女子ラグビーで初めて、四国代表として「第4回全国高校選抜女子セブンズラグビー大会」への出場を果たした。次の目標は県代表で国体に出場すること。「個々の技術を磨いて、チームのレベルをもっともつと上げたい。そのため、目の前の練習や試合に一つ一つ取り組んでいきたいです」と意気込んでいる。

4月からは大学生になる。練習や試合を制限していた受験期間を経て、より新鮮な気持ちでラグビーに取り組めるようになった。「受験期間中はラグビーがしたくて体がそわそわしていました」と話す。進学予定の徳島大学では、スポーツや身体のことを専門的に学ぶ予定だ。「将来は、ラグビー日本代表に関わる仕事がしたいです。選手として上をめざすことはもちろん、人に教えたり人を支えたりすることも好きなので、コーチも良いですね」と目を輝かせた。



試合で活躍する山中さん

3月の相談

日 開催日 時 時間 所 場所
 予 予約受付 問 問い合わせ先

法律相談 (要予約) 3日(木)

時 13:30~16:30 所 第1仮庁舎1階
 予 1カ月前から 問 市民生活課 ☎22-1116
 ※内容により、お受けできない場合があります。

行政相談 8日(火)、22日(火)

時 9:30~11:30 所 第1仮庁舎1階
 問 市民生活課 ☎22-1116

司法書士による法律相談 25日(金)

時 14:00~16:00 所 ひまわり会館1階
 問 市民生活課 ☎22-1116

消費生活相談 平日開館

時 9:30~16:30 所 社会福祉会館3階 (阿南駅南隣)
 問 消費生活センター ☎24-3251

特設人権相談 9日(水)

時 13:30~16:00 所 大野公民館
 問 人権・男女参画課 ☎22-3094

人権相談 22日(火)

時 13:30~16:00 所 ひまわり会館1階
 問 人権・男女参画課 ☎22-3094

女性のための生き方なんでも相談 (要予約)

日 1・8・15・22・29日 時 13:00~17:00
 日 11・25日 時 13:00~16:00
 所 市民会館2階 相談室 予 随時
 問 男女共同参画室分室 ☎22-0361

年金相談 (要予約) 3日(木)

時 9:30~15:30 所 市商工業振興センター
 予 1カ月前から電話による完全予約制
 問 徳島南年金事務所 ☎088-652-1511
 ※4月の相談日はありません。

子育て家庭教育電話相談 (来所相談も可)

日 月曜日~金曜日 (祝日除く) 時 9:00~12:00
 問 家庭教育支援チーム「育みクラブ」 ☎42-3885

心配ごと相談 7日(月)、14日(月)、28日(月)

時 10:00~15:00 所 市民会館内社会福祉協議会
 問 社会福祉協議会 ☎23-7288

3月の休日・夜間診療

軽症でも急いで治療の必要がある場合、次の医療機関で受診できます。

●休日昼間 9:00~17:00

日	医療機関名	所在地	問い合わせ先
6日	馬原医院	新野町	☎36-3339
13日	木下産婦人科内科医院	学原町	☎23-3600
20日	宮本病院	羽ノ浦町	☎44-4343
21日	阿南医師会中央病院内	宝田町	☎22-1313
27日	阿南医師会中央病院内	宝田町	☎22-1313

※市内の休日医療機関は、変更される場合がありますので、阿南市医師会 (☎22-1313) までお問い合わせください。

●夜間(毎日)の当番 17:00~22:00

市内の医療機関または阿南医師会中央病院内
 ※阿南市医師会 (☎22-1313) までお問い合わせください。

●小児救急医療体制

24時間365日徳島赤十字病院が小児救急患者を受け入れています。(事前の電話連絡は不要です。)

3月の市税

市税の納め忘れはありませんか?今一度確認をお願いします。

日曜相談窓口 27日(日) 8:30~17:00 (市役所第1仮庁舎2階納税課)

市税の納付および分納等の納税(納付)相談を受け付けています。なお、課税の内容についての相談は受け付けておりません。

問い合わせ先 納税課 (☎22-1792) へ

3月の平日延長窓口

2日(水)、16日(水) 17:15~18:15 第1仮庁舎1階

●住民票の写し、印鑑登録証明書、戸籍謄抄本、身分証明書の交付
 (※時間延長時は、住民異動・印鑑登録等は行っていません。)

市民生活課 (☎22-1116) へ

●納税相談 第1仮庁舎2階 納税課 (☎22-1792) へ

スポーツ施設3月の休館日

スポーツ総合センター(温水プール)	7・14・22・28日
那賀川スポーツセンター	2・9・16・23・30日
羽ノ浦総合国民体育館	7・14・22・28日
羽ノ浦健康スポーツランド	7・14・22・28日
県南部健康運動公園	1・8・15・22・29日

人口と世帯数

人口 75,568人 (-89) 世帯数 30,570世帯 (-3)
 (男) 36,550人 (-45)
 (女) 39,018人 (-44)

※平成28年1月末日現在
 カッコ内は前月対比

編集室の窓

表紙の写真は、2月14日にひまわり会館で行われた「災害ボランティア養成講座」のようす。応急手当で使う三角巾の作り方を学んでいます。各方面で取り組まれている命を守る防災活動。地域や世代など垣根を越えた取組となっていました。(谷内) 少しずつ暖かくなり、あちらこちらで梅のつぼみがほころぶ季節になりました。県南最大の梅の名所、長生町の「明谷梅林」でも約4,000本もの梅が花を咲かせています。山々に囲まれ、見渡す限り一面を白やピンク色が彩る景色は、訪れる人の心を癒してくれます。(相田)

阿南 ぶらりまち紀行

ふるさと「阿南市」のすばらしい魅力を再発見!

～地域の輝き～

第116回



おいのこさんのうた
亥の子 亥の子
今夜の亥の子
餅搗(つ)いた家は
金の柱で蔵建てて
小判で葺(ふ)いて
豊作じゃ 満作じゃ
豊作じゃ 満作じゃ
豊作じゃ 満作じゃ

長生町で受け継がれる「おいのこさん」



鳥や獣の害から農作物を守って豊作を祝う「亥の子行事」が、長生公民館で行われている。由来は旧暦10月の「亥の日」に、子どもたちが「ホテ」と呼ばれる棒状のわらを手に家を回り、戸口をたたいては餅をもらったというもの。一度は廃れてしまった風習を地元の子どもたちに伝えたいとの思いから復活した。今や「おいのこさん」の名で親しまれ、長生町の秋の風物詩として定着している。

昨年11月25日、公民館前には米や大根、魚などが飾られ、地域の婦人会やセニヤクラブ、長生保育所の園児など約140人が集まった。園児が輪になり「おいのこさんのうた」を歌いながら、ホテを地面にたたきつけて豊作を祝う。その後、今では珍しい石臼ときねを使い、参加者みんなで餅つきを楽しんだ。子どもたちは地域のお年寄りと一緒に餅を食べたり、肩たたきをしてあげたりと、うれしそうに交流していた。



主催する長生婦人会の池添三枝子会長(64歳)は、「行事そのものを受け継ぐだけでなく、毎年新たな要素を取り入れていきたいです」と話す。今年は子どもたちが抹茶をたてて餅と一緒に振る舞った。「毎年趣向を凝らすことで、参加者に楽しんでもらえるし、伝統と新鮮さの両方を感じてもらえることができます。こうした昔ながらの風習は、誰かが伝えなければ途絶えてしまう。子どもたちには未来の世代へと大切に受け継いでいってほしいですね」と願いを込める。

県内で残っている地域は数少なくなつた「おいのこさん」。長生町では、子どもたちに伝統行事を伝える場としてだけでなく、離れた世代が交流できる貴重な場にもなっている。これからも時代とともに少しずつ形を変えながら、大人から子どもたちへ、そしてその次の世代へと大切に受け継がれていくに違いない。